

全国産業安全衛生大会

参加案内書



令和7年

開催期間

9月10日水 12日金

オンライン限定プログラム視聴期間：令和7年9月10日(水)～26日(金)
(※現地開催プログラムとは異なる内容です。現地開催プログラムの配信は行いません)

会場

【総合集会】
インテックス大阪 (大阪府大阪市)

【分科会】
インテックス大阪・ATCホール

参加費

一般 1名 16,500円(税込)
中災防賛助会員 1名 8,250円(税込)

同時開催

緑十字展2025 インテックス大阪

総合集会 特別講演



「多様な生き方を実現するアバターと未来社会」

大阪大学基礎工学研究科 教授 ATR石黒浩特別研究所 客員所長 **石黒 浩氏**

- 【主催】中央労働災害防止協会
- 【協力】公益社団法人大阪労働基準連合会・近畿ブロック各労働基準連合会(県協会)
- 【協賛】各都道府県労働基準協会(連合会)、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会
- 【後援】厚生労働省、農林水産省、国土交通省、環境省、スポーツ庁、警察庁、ILO 駐日事務所、大阪府、大阪市、一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所、全国中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会、大阪商工会議所、東大阪商工会議所、大阪府中小企業団体中央会、大阪府商工会連合会、公益社団法人関西経済連合会、一般財団法人地方公務員安全衛生推進協会、公益社団法人日本保安用品協会(順不同/予定、申請中含む)

全ての働く人々に安全・健康を ~ Safe Work, Safe Life ~

JISHA 中災防

Japan Industrial Safety & Health Association



中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部 イベント事業課
TEL : 03-3452-6402 <https://www.jisha.or.jp/>

シゲマツ

創業1917年

化学物質のリスクアセスメント



呼吸用保護具



化学防護手袋



化学防護服



保護めがね



化学物質のリスクアセスメント専用お問い合わせ

化学物質ばく露防止のための個人用保護具についてはこちらからお問い合わせください



株式会社 重松製作所
SHIGEMATSU WORKS CO., LTD.

www.sts-japan.com

本 社

〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-26-1

TEL 03(6903)7525(代表)



電子カタログ



YouTube



Instagram



SIMON_CORPORATION

働く方々の手と足を守る、安全と信頼のシモン



株式会社シモン

本社：〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-3-1
https://www.simon.co.jp/

【お問い合わせ先】

弊社ホームページのお問い合わせフォームにて承っております。

下記URL、または右のQRコードよりアクセスしてください。

※通信料はお客様のご負担となります。

https://www.simon.co.jp/contact



タニザワのタフライトシリーズ
最軽量^{*1}フルハーネス

大好評
発売中

550g

「タフライト・フルハーネス」
最軽量モデル ST#522KA-N

驚異的な軽量化 強度そのまま 重さ約44%減^{*2}!

^{*1} タニザワ史上最軽量 (2023年11月現在)
^{*2} ST#572A-N (980g) との比較

超高分子量ポリエチレン繊維
「ダイネーマ[®]」採用



詳しい製品情報は
当社 HP 特設サイトへ



タフライトシリーズ
マスコットキャラクター
タフライトマン



3つの
メリット

- ☆作業の安全性向上
- ☆作業効率 格段 UP!!
- ☆ラクラク持ち運び



株式会社 谷沢製作所 〒104-0041 東京都中央区新富 2-15-5 RBM 築地ビル
TEL : 03-3552-5581 FAX : 03-3552-5576 E-mail : eigyo@tanizawa.co.jp

www.tanizawa.co.jp

第84回(令和7年度)全国産業安全衛生大会 開催概要・アクセス



【開催期間】

令和7年9月10日(水)～12日(金)
 (オンライン限定プログラム視聴期間：
 令和7年9月10日(水)～26日(金))
 ※現地開催プログラムとは異なる内容です。
 現地開催プログラムの配信は行いません。

【会場】

総合集会 9/10(水)
 インテックス大阪5号館
 分科会 9/11、12(木、金)
 インテックス大阪1号館、
 ATCホール

【参加費】

一般1名 16,500円(税込) /
 中災防賛助会員1名 8,250円(税込)
 ※賛助会員口数1口につき1名分適用



お申込みは特設ウェブサイトから!(6月上旬受付開始)

大会参加のお申込みは特設ウェブサイトからお願いします。
 詳しくはP14参照!

●特設ウェブサイト: <https://j-lppf2.jp/jisha-taikai2025/>



※ 本案内書に掲載の情報(会場等)や、発表者・講演者の演題名、所属、役職名等は2025年4月上旬時点のものです。各記載内容は追って変更になる場合があります。最新情報は特設ウェブサイトをご確認ください。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

総合集会、分科会の構成

総合集会、分科会名	日程	会場
総合集会	9/10(水)	インテックス大阪 5号館
安全管理活動分科会①	9/11、12(木、金)	インテックス大阪 1号館
安全管理活動分科会②	9/11、12(木、金)	インテックス大阪 1号館
安全衛生教育分科会	9/11、12(木、金)	インテックス大阪 1号館
機械・設備等の安全分科会	9/11(木)	ATCホール 6階コンベンションルーム①
DX等分科会	9/12(金)	ATCホール 6階コンベンションルーム①
化学物質管理活動分科会	9/11(木)	ATCホール Aホール[A I]
労働衛生管理活動分科会	9/12(金)	ATCホール Aホール[A I]
メンタルヘルス・健康づくり・健康経営分科会	9/11、12(木、金)	ATCホール Aホール[A II、A III]
マネジメントシステム・リスクアセスメント分科会	9/11、12(木、金)	ATCホール Cホール
ダイバーシティ等分科会	9/12(金)	ATCホール Cホール
ゼロ災運動分科会	9/11(木)	ATCホール Bホール
安全管理活動分科会③	9/12(金)	ATCホール Bホール
オンライン限定プログラム	9/10(水)～9/26(金)	

会場周辺図



【交通機関・駐車場について】

- ・公共交通機関（大阪メトロ等）のご利用をお勧めします。
 なお、大会プログラムの開始・終了時間帯は特に、公共交通機関の混雑が予想されます。迂回経路の選択等、ご協力をお願いします。
- ・大阪・関西万博の開催期間中であるため、大会会場周辺の道路は、渋滞などの混雑が予想されます。また、大会会場施設の駐車場および近隣の駐車場は、大阪・関西万博の開催にともない、駐車料金が値上がりする予定です。ご注意ください（駐車場のご利用については、各施設のホームページをご確認ください）。

【最寄り駅】

- ・インテックス大阪
 「中ふ頭駅」より徒歩約5分、
 「コスモスクエア駅」より徒歩約15分
- ・ATCホール
 「トレードセンター前駅」より徒歩約5分、
 「コスモスクエア駅」より徒歩約15分

※インテックス大阪とATCホールの間は、連絡通路（屋外）を通過して徒歩約7分

【受付場所】

- ・総合集会（9/10）にご参加の方
 …インテックス大阪 5号館
- ・分科会（9/11、12）にご参加の方
 …各分科会会場

会場等に関するご案内

- クローク・コインロッカー**：各会場にクロークはございません。また、各会場内のコインロッカーは数に限りがあります。キャリーケース等は、駅のコインロッカーや、宿泊されるホテル等にお預けいただくことをお勧めします。会場内座席は混み合うため、キャリーケース等は周囲の方のご迷惑となります。ご配慮をお願いします。
- 飲食の環境**：各会場内座席での飲食は可能です。各会場周辺は、飲食店やコンビニが少ないエリアです。インテックス大阪の敷地内には売店の営業がある予定ですが、販売される飲食物は数に限りがあります。詳細は、特設ウェブサイトや大会当日の配布物等でご案内します。
- 「パワーポイント集」の公開**：参加者の方は、各発表・講演等の要点をまとめた「パワーポイント集」を、PDFデータでダウンロードいただけます（現地会場で投影するパワーポイントとは異なるものです）。「パワーポイント集」の公開は特設ウェブサイトにて、8月末から10月下旬までを予定しております。大会参加前の予習や、終了後の復習等にご活用ください（冊子でのご用意や会場配布はございません）。
- 展示会「緑十字展2025～働く人の安心づくりフェア～」**：開催期間…令和7年9月10日（水）～12日（金）
 会場…インテックス大阪 6号館／入場料…無料（特設サイトでの事前登録が必要です）
 展示内容…職場の安全・健康・快適にかかる機械・器具や技術・情報等
 特別企画…安全衛生保護具体験道場ほか
- 「大阪市立科学館」観覧料の割引きについて**：大会参加者の方は、参加章の提示によって、「大阪市立科学館」展示場の観覧料が割引きになります（適用期間：9/10（水）～9/13（土））。「宇宙とエネルギー」をテーマに、科学が学べる参加体験型の展示等をお楽しみください。詳細が決まり次第、特設ウェブサイト等でご案内します。
- その他**：他の参加者や発表者に対し、会場内で営業行為や勧誘行為を行うことは固く禁じます。

緑十字展 2025
特設サイト



総合集会 プログラム

日時 令和7年9月10日(水) 13:15~17:00 (開場 11:30)

会場 インテックス大阪 5号館 (大阪府大阪市住之江区南港北1丁目5-102)

第1部

■ 開 場	11:30	
■ 開 会 式	13:15~14:00	国歌斉唱 黙 禱 開会の辞 中央労働災害防止協会副会長 大会式辞 中央労働災害防止協会会長 祝 辞 厚生労働大臣 祝 辞 スポーツ庁長官 祝 辞 大阪府知事 祝 辞 大阪市長 挨 拶 公益社団法人大阪労働基準連合会会長
■ 表 彰 式	14:00~14:25	中災防会長賞表彰、顕功賞表彰、緑十字賞表彰
■ 大会宣言	14:25~14:35	

《 休 憩 》

第2部

■ 講 演	14:50~15:20	厚生労働省 労働基準局
■ 中間体操	15:20~15:30	中災防ヘルスケア・トレーナー
《 休 憩 》		
■ 特別講演	15:30~17:00	大阪大学基礎工学研究科 教授 / ATR石黒浩特別研究所 客員所長 石黒 浩 氏

総合集会 特別講演



「多様な生き方を実現するアバターと未来社会」

大阪大学基礎工学研究科 教授 / ATR石黒浩特別研究所 客員所長 **石黒 浩 氏**

誰もが自分の分身が欲しいと夢見るのではないのでしょうか。アバター（操作者の意図に従って働くロボットやCG エージェント）は、私たちの暮らしや社会を自由にし、多様な生き方・幸せな社会を実現します。本講演では、アバター研究を通じて見えてきた「アバターと人間が共生する新たな未来社会」についてお話しします。

【プロフィール】 ロボット学者。大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻(荣誉教授)。ATR石黒浩特別研究所客員所長(ATRフェロー)。大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー。遠隔操作ロボットや知能ロボットの研究開発に従事。人間酷似型ロボット(アンドロイド)研究の第一人者。2011年、大阪文化賞受賞。2015年、文部科学大臣表彰受賞およびシェイク・ムハンマド・ビン・ラーシド・アール・マクトゥーム知識賞受賞。2020年、立石賞受賞。

金型業界の最新ニュースを配信中！



株式会社金型新聞社

〒550-0012 大阪市西区立売堀 4-2-21 銀泉阿波座ビル 4F
TEL:06-6541-5900



未来を読んでいる。
未来が呼んでいる。

おかげさまで
創刊110周年を
迎えます

日刊
THE NIKKAN
工業
KOGYO SHIMBUN
新聞



大会2日目 9月11日(木)の分科会タイムテーブル(予定)

分科会	安全管理活動 ①	安全管理活動 ②	安全衛生教育	機械・設備等の 安全	化学物質 管理活動	メンタルヘルス ・健康づくり・ 健康経営	マネジメントシ ステム・リスク アセスメント	ゼロ災運動
会場	インテックス大阪 1号館	インテックス大阪 1号館	インテックス大阪 1号館	ATCホール 6階コンベン ションルーム①	ATCホール Aホール [A I]	ATCホール Aホール [A II, A III]	ATCホール Cホール	ATCホール Bホール
開場時間:各会場とも 9:00 (プログラム開始は9:30)								
9:30	9:30 ①労働安全衛生管理 の充実強化と職場環 境の構築の推進 山崎製パン(株) 大阪第二工場	9:30 ①大型・重量物を取 扱う作業の災害リス ク低減に向けた改善 活動 ナブテスコ(株) 津工場	9:30 ①ヒューマンエラー 防止に向けてQRコ ード付マンガ動画 「指差呼称の徹底!」 三井住友建設(株)	9:30 ①現場ファースト!無 線機器を利用した作 業効率の高い安全対 策 大日本印刷(株)	9:30 ①神戸製鋼グループ における衛生管理向 上に向けた取り組み (株)神戸製鋼所 神戸本社	9:30 ①バーバスからの健 康経営 キャリアコ ンサルタント導入に よる様々な両立支援 (株)SANYO-CYP 堺製造所	9:30 ①リスクの芽を漏れな く摘み取る!リスクア セスメントのレベルア ップに向けた諸活動紹 介 (株)クボタ 堺製造所	9:30 ①TBM / KYの 定 着に向けて ~やめようぜ恰好 だけの安全活動~ (株)日本製鉄(株) 瀬戸内製鉄所
10:00	9:50 ②「線路の歩き方」踏 み外すな リスクの レベル 京王電鉄(株) 鉄道事業本部	9:50 ②シナリオのない異 常時対応訓練の実施 東日本旅客鉄道(株) 盛岡支社	9:50 特別報告 関西電力グループにお ける安全文化構築・継承 のための安全活動につ いて 関西電力(株) 人財・安全推進室 安全推進グループ チーフマネジャー 田中亜紀	9:50 ②低圧製造職場ゼロ 災への道~安全意識 改革と知識教育~ (株)テクニカ	9:50 ②マスクフィットテス ト導入による適正な マスク選定と装着、そ して作業者意識の革新へ IDEC(株) 滝野事業所	9:50 ②「運動機能分析装 置」を用いたエイジフ レンドリー体力測定と 事後フォローについて 住友重機械工業(株) 愛媛製造所	9:50 ②労働安全と品質安 全を確保した職場の 構築 ナブテスコ(株) 神戸工場	9:50 ②ヒヤリハット活動 を継続的に行うため の仕組みづくり 東急電鉄(株) あざみ野駅
	10:10 休憩	10:10 ③設備災害撲滅のた めの安全管理活動 (株)SUBARU 群馬製作所	10:10 休憩	10:10 休憩	10:10 特別報告 最新の化学物質規制 の動向について 厚生労働省	10:10 ③愛知環状鉄道の乗 務員職場における睡 眠管理の導入 愛知環状鉄道(株) 運転区	10:10 ③基板ラック反転時 の作業リスク低減 腰痛リスクを低減せ よ! (株)小松製作所 湘南工場	10:10 ③会社生活での「人 によるボカ」を減らし 「安全に作業する為 の活動 トヨタ自動車九州(株)
	10:20 ③フォークリフト安全 対策 ~歩車分離対策の推 進~ マツダ(株)	10:30 休憩	10:30 講演 今、安全の現場に求 められるリーダーシ ップとは? 帝塚山学院大学 総合心理学部 准教授 秋保亮太	10:40 ④優等列車における 乗務姿勢を維持しや すい運転台設備の研 究 東海旅客鉄道(株) 東海鉄道事業本部	10:40 ④全員参加で進め る!ポジティブアプ ローチによるいきい き職場づくり活動 トヨタ自動車九州(株)	10:40 ④新リスクアセスマ ント手法 AIによる 暴露限界値の計算 大和ハウス工業(株)	10:40 ④中央労働災害防止協 会 ISO45001改訂の ポイント ~どこが変わるの? ISO45001 第2報~ (株)レールソリュー ション	10:40 ④遠隔コミュニケー ションで育むゼロ災 運動 (株)レールソリュー ション
11:00 11:00 休憩	11:00 特別報告 Daigasグループのセ イフティ3 (高齢者・ 熱中症・DX) 大阪ガス(株) 人事部安全健 康推進チーム マネジャー 宮村昭彦	11:00 ⑤もう迷わない 形だけのリスクア セスメントからの脱却 日本精工(株)	11:00 ⑤⑥もう迷わない 形だけのリスクア セスメントからの脱却 日本精工(株)	11:00 ⑤働く女性の健康課 題「アンケート」に よる実態把握 TGロジスティクス(株)	11:10 ④粉じん職場作業環 境改善の取り組みに ついて AGC(株) AGC横浜テクニカル センター	11:10 ④キャノングループ 独自のリスクアセ スマントの取り組み キャノン(株)	11:10 ⑤形骸化したKY活 動からの脱却 ~現場主体のKY活 動~ サンデン・リテール システム(株)	
11:30 11:30 ⑥ヒヤリハットの意 識刷新とセーフティ IIの導入 (株)特殊高所技術	11:30 休憩	11:30 ⑥ヒヤリハットを生 かした労働災害未 然防止! 東急電鉄(株) 三軒茶屋駅	11:30 講演 機能安全の視点から AI活用を考える (国研)産業技術総合 研究所 ウェルビーイング実 装研究センター 協働安全知能研究チ ーム長 インテリジェントシ ステム研究部門 信頼ロボティクス研 究グループ長 藤原清司	11:30 ⑤化学物質管理ネッ トワークの構築と管 理ツールの開発・運 用 JX金属(株) 磯原工場	11:30 ⑤化学物質管理ネッ トワークの構築と管 理ツールの開発・運 用 JX金属(株) 磯原工場	11:30 ⑤新たな視点で取 り組む安全対策につ いて 西武鉄道(株) 工務部 飯能線所	11:30 ⑤形骸化したKY活 動からの脱却 ~現場主体のKY活 動~ サンデン・リテール システム(株)	
12:00 12:00 特別報告 働き方改革に積極 的に取り組むベスト プラクティス企業と考 える 大阪労働局 三和建設(株)	12:00 ⑥見逃すな!職場内 の危険箇所 JR九州電気システム(株) 大分事業部	12:00 ③安全意識改革!掲 示から3分間動画 へ、安全意識向上へ の挑戦 (株)LSIメディエン ス	12:00 ③安全意識改革!掲 示から3分間動画 へ、安全意識向上へ の挑戦 (株)LSIメディエン ス	12:00 ⑥わが社における化 学物質リスクアセ スマントの取組みに ついて 広成建設(株)	12:00 ⑥わが社における化 学物質リスクアセ スマントの取組みに ついて 広成建設(株)	12:00 ⑥“当たり前リスク” を適して残留リス ク廃止への挑戦 (株)クボタ 枚方製造所	12:00 ⑥“当たり前リスク” を適して残留リス ク廃止への挑戦 (株)クボタ 枚方製造所	
12:30 12:30 休憩60分	12:20 休憩60分	12:20 休憩60分	12:30 休憩60分	12:20 ⑦濃度基準値設定物 質の個人暴露測定ケ ーススタディ (株)神戸製鋼所 茨木工場	12:20 ⑦濃度基準値設定物 質の個人暴露測定ケ ーススタディ (株)神戸製鋼所 茨木工場	12:20 休憩60分	12:20 休憩60分	
	12:40 休憩60分						12:10 休憩60分	

各研究発表(のコマ)の、発表者の氏名や発表内容の要旨は、特設ウェブサイトに掲載しております。右のQRコードからアクセスして、「大会プログラム」ページをご確認ください。

<https://j-lppf2.jp/jisha-taikai2025/>



分科会	安全管理活動 ①	安全管理活動 ②	安全衛生教育	機械・設備等の 安全	化学物質 管理活動	メンタルヘルス ・健康づくり・ 健康経営	マネジメントシ ステム・リスク アセスメント	ゼロ災運動
会場	インテックス大阪 1号館	インテックス大阪 1号館	インテックス大阪 1号館	ATCホール 6階コンベン ションルーム①	ATCホール Aホール [A I]	ATCホール Aホール [A II, A III]	ATCホール Cホール	ATCホール Bホール
13:00								13:10 ⑦驚いていく安全職 場の取り組み 日産自動車(株) 栃木工場
13:30	13:30 ⑦記録にこだわる対 話型安全ハットロー で職場の安全意識を 向上させる 日本製鉄(株)	13:20 特別報告 「大阪発・新4S運動」 の推進 ～「安全」は人々を満 足にさせ、輝く笑顔 にします～ 大阪労働局 (株)竹中工務店 大阪本店 タイキ工業(株) 堺製作所	13:20 ④5S3定を通じたサ プライヤーの安全性 向上 浜松ホトニクス(株)	13:30 表彰式	13:40	13:20 ⑦今より楽しく!今よ り健康に! AKスマ ートプロジェクト アイシン軽金属(株)	13:20 ⑦職場経験3年未満 社員への道具教育と その成果 東邦チタニウム(株) 茅ヶ崎工場	13:30 ⑧フォークリフト重 大ヒヤリハット撲滅 活動(株)北川鉄工所
14:00	13:50 ⑧実効性ある自律的 な安全活動とは「陥 りがちな点、克服す るポイント」 東京電力パワーグリ ッド(株)	14:10 休憩	13:40 ⑤ドライブレコーダ を活用したフォーク リフト安全活動 コベルコ建機(株) 大久保事業所	本田技研工業(株) キユービー(株)	14:00 休憩	13:40 ⑧職場発信による well-being実現へ の取り組み 小田急電鉄(株) 喜多見業務所	13:40 特別報告 JISQ45100全社導入の 推進者として「日本で取 るならJISQ45100でなけ ればならない」と思う理由 JX金属(株)	13:50 ⑨見られて気付く から見て気付く 新手法 MY KYT 有楽製菓(株) 札幌工場
14:30	14:10 休憩	14:20 ⑨過去の事故事例か ら考える、踏切拡幅 工事の安全対策につ いて 九鉄工業(株)	14:00 休憩	14:10 ⑥物流職場における 安全衛生に強い人材 の育成 日産自動車(株) 本牧専用埠頭	14:30 休憩	14:00 ⑨定期健康診断にお ける精密検査・再検 査受診率100%への 取り組み 中部電力(株)	14:10 ⑧新人研修の際に役 立つウェルビーイン グの活用方法につい ての提案 (株)ウィッツ	14:10 休憩
15:00	14:20 ⑩職場風土の改善活動 トヨタ自動車東日本(株) 岩手工場	14:40 ⑩DXを活用した業 務ストレスの改善 西武鉄道(株) 車両部 玉川上水車両所	14:30 ⑦安全関連の要員資 格を活用した安全人 材の育成 IDEC(株)	14:40 ⑥無人搬送車のリス クアセスメント トヨタ自動車(株)	14:30 休憩	14:30 ⑩動息情報を用いた 精神疾患予兆把握 (株)日立製作所	14:40 ⑨特性を捉えたリス クアセスメントの実 施による無災害職場 の構築 日産自動車(株) 追浜工場	14:40 ⑪ゼロ災達成に向け た取組事例 日本車輻製造(株)
15:30	15:00 休憩	15:00 ⑨人材育成で未来を 創る ～保全のプロ育成が 工場を守り、会社を 変える～ トヨタ自動車九州(株)	15:00 ⑦ゼロ災を目指した 安全衛生活動の取り 組み (株)アステム	15:00 ⑦グラインダー作業 における労働災害軽 減に向けて ～グラインダー用保 護具の開発～ 東北発電工業(株)	15:40 休憩	14:50 ⑪体組成測定を用い た健康増進活動 栃 木工場は単なる肥満 じゃない 日産自動車健康保険 組合	15:00 ⑩浸水被害を教訓に した東川口駅におけ る訓練と対策につい て 東日本旅客鉄道(株) 東川口駅	15:00 ⑫危険感受性の向上 と危険の可視化によ る災害防止 小田急電鉄(株)
16:00	15:10 講演 巨大災害に立ち向かう ～我が事にする、我々 事にする～  関西大学 社会安全学部 教授 近藤誠司	15:20 ⑩ヒンジ用フォーク 脱着作業に対するリス ク低減 コマツカスターマーサ ポート(株)	15:20 ⑨重点災害再発防止 の取り組み～安全行 動の出来る人づくり～ 全豊田安全衛生研究会 日野自動車(株)	15:20 ⑧「いつもヒカヒカ の設備」を目指して、 粉じんが溜まらない 設備へ 住友理工(株) 小牧製作所	15:40 休憩	15:10 ⑫組織的なアプロ ーチに基づく外部機 関とのコラボプロジ ェクト実施の検証 東日本旅客鉄道(株) JFE東日本健康推進センター	15:20 ⑪人材育成とモバイ ル設備ツールを併用 した災害防止取組 理研計器(株)	15:20 休憩
16:30	15:40 休憩	15:50 特別報告 遊ぼう!創造の枠を 超えて!「シン・阪神 競馬場」 ～Enjoyお客様エリ ア大改修～ (株)大林組	15:40 休憩	15:50 ⑨共に歩む道!!厚 板成品クレーンの動 線革命～制御と工場 の懸け橋に!!～ JFEスチール(株) 東日本製鉄所(京浜地区)	15:40 特別報告 化学物質の危険有害 性に対応したリスク マネジメント 中央労働災害防止協会 近畿・大阪安全衛生総 合サービスセンター	15:30 ⑬「ストレス度:低、 活性度:高」の良好職 場の共通特性と社内 での展開状況 コニカミノルタ(株)	15:40 休憩	15:50 休憩
17:00	16:10 休憩	16:20 ⑪機械新設据付け工 事における安全・衛 生対策の取り組み (株)JFE西日本テクノ ス設備支店	15:50 特別報告 治療と仕事の両立支 援施策の現状について 厚生労働省労働基準局	16:10 ⑩高圧設備近接の信 号通信作業における 安全性向上 東海旅客鉄道(株) 静岡支社	16:10 休憩	16:00 講演 この生き方に決め た! ～阪神・淡路大震災 が決めた落語家への 道  落語家 桂福丸	15:50 ⑫全社横断で進めた 機械動作部災害防止 の取り組み 大日本印刷(株)	16:00 講演 行動を変える心理学  大阪医科薬科大学 看護学部 教授 飛田伊都子
17:00	16:20 ⑪ICT技術を活用した 建設作業の安全確保 ～選隔操縦および運 転者管理技術の紹介～ (株)大林組 西日本ロボティクスセンター	16:40 ⑫緊急時の新たな連 絡方法の確立～DX の波に乗れ!古びた連 絡方法を払拭せよ～ JFEスチール(株) スチール研究所	16:20 ⑩現場の声に耳を傾 け支援する安全・施 工品質管理活動の取 組み (株)ユアテック	16:30 ⑪クレーン ワイヤ ー1本吊り防止イン ターロック施工 安全 対策 本田技研工業(株) 鈴鹿製作所	16:20 ⑧JX金属グループ における化学物質管 理への取り組み JX金属(株)	16:10 ⑬315系電車の投入 に伴う設備改良工事 におけるリスクの排 除 東海旅客鉄道(株) 静岡支社	16:30 ⑭検圧ブロック 組立 リスク低減活動 ～脱・思い込み! One teamで新工順確立～ (株)小松製作所 粟津工場	16:50 終了
17:00	16:40 ⑫緊急時の新たな連 絡方法の確立～DX の波に乗れ!古びた連 絡方法を払拭せよ～ JFEスチール(株) スチール研究所	16:40 終了	16:40 終了	16:50 終了	16:40 ⑨マスクフィットテ ストの結果の傾向につ いて (公財)福島県労働保 健センター	16:50 終了	17:00 終了	



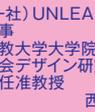
大会3日目 9月12日(金)の分科会タイムテーブル(予定)

分科会	安全管理活動 ①	安全管理活動 ②	安全衛生教育	DX等	労働衛生 管理活動	メンタルヘルス ・健康づくり・ 健康経営	マネジメントシステム・ リスクアセスメント/ ダイバーシティ等	安全管理活動 ③
会場	インテックス大阪 1号館	インテックス大阪 1号館	インテックス大阪 1号館	ATCホール 6階コンベン ションルーム①	ATCホール Aホール [A I]	ATCホール Aホール [A II, A III]	ATCホール Cホール	ATCホール Bホール
開場時間:各会場とも 9:00 (プログラム開始は9:30)								
9:30	9:30 ⑬ SafetyIIの考 え方に基づく安全活動 の取り組み (株)日本船煤 姫路製造所	9:30 ⑬ 顧客視点の5S活 動および5S評価パ トロールによる危険 リスクの低減 第一工業製薬(株) 滋賀工場	9:30 ⑫ 2L商品化ライン 立上げ後の安全状況 日産自動車(株) 栃木工場	9:30 ① 個々人の安全感 性・実力強化に向け たデジタル式KY支 援ツールの導入 (株)コベルコE&M	9:30 ① 軸箱丸洗い洗浄装 置の開発、導入によ る3K作業の削減に ついて 近畿日本鉄道(株)	9:30 ⑭ 鉄道会社におけ る女性がん検診受診 率向上の取り組み 阪急電鉄(株)	9:30 ⑮ リスクアセスマ ントは労働災害防止 に効果があるか、そ の検証結果について タツタ電線(株) 大阪工場	9:30 ① サンゴパングル ープEHS Dayと安全 衛生推進活動 サンゴパングル(株) 機能樹脂事業部
10:00	9:50 ⑭ 安全衛生担当者 の人材育成 (一社)日本自動車工 業会	9:50 特別報告 大阪・関西万博 太 陽の塔から世界最大 の大屋根リングへ ～歴史に刻む120社 共闘～ (株)大林組	9:50 ⑬ 1S活動から始ま った危険感受性向上 に不可欠「行動力」 強化の為に実行宣 言活動 日油(株) 愛知事業所	9:50 ② 安全防災アプリ の構築 京セラ(株) 鹿児島川内工場	9:50 ② 近隣大学との共 同研究による製造 現場における踏み ・転倒災害未然防 止 本田技研工業(株) 浜松製作所	9:50 ⑮ 健診時血圧高値 者への家庭血圧測 定導入とそのフォ ロアップ効果 トヨタ自動車(株) トヨタ電力パワ ークリック(株)	9:50 ⑯ リスクアセスマ ントの実効性を高 める! 知識付与と 意識改革! 階層別 安全研修の紹介 東京電力パワー グリッド(株)	9:50 ② 「アルコールの 予備知識」と題し た飲酒運転根絶へ の教育活動 (株)オートテック ジャパン
	10:10 休憩	(株)大林組	休憩	10:10 休憩	10:10 特別報告 最新の労働衛生に 関する動きにつ いて 厚生労働省	10:10 ⑯ 社内Well-being 研修の設計 (株)島津製作所	10:10 ⑰ 検査場リスクの 再考～安全対策に 終わりは無い～ 東急電鉄(株)	10:10 休憩
10:30	10:20 ⑮ ペア安全パト ロールの取り組みに ついて 東日本旅客鉄道(株) 首都圏本部	10:20 休憩	10:20 ⑭ 協力会社の職長 を対象とした人命 最優先の対応能力 向上の取り組み JR西日本電気テ ック(株)金沢支 店	10:20 講演 フジテックのDX 戦略～全ては安全 ・安心のために  フジテック(株) 専務執行役員 デジタルイノベー ション本部長 友岡賢二	10:40 休憩	10:30 ⑰ 笑顔とシंक ロで職場を元気に ! みんなで取組む 健康経営 パナソニックイ ンダストリー(株)	10:30 休憩	10:20 特別報告 安全づくりは人づ くり～心のキャ ッチボールで人 材育成  (株)レールソ リューションズ 代表取締役社長 竹内千里
	10:40 ⑯ 火災・爆発の 未然防止 協豊会 安全衛生委員会	10:30 ⑭ 鉄道車両のメン テナンスに先取り の安全対策「専用 はしごの製作」に ついて 九州旅客鉄道(株) 小倉総合車両セ ンター	10:40 ⑮ 見える化で情 報共有をして安全 作業 東武鉄道(株)	11:00 ⑯ 全従業員の意 識改革に正面から 挑む「KKマッピ ング」を活かした ゼロ災への取組 み! 有楽製菓(株) 豊橋工場	11:00 ⑯ 衛生スタッフの 育成 日本製鉄(株)	10:50 ③ 衛生スタッフの 育成 日本製鉄(株)	10:50 休憩	10:40 ⑱ リスクアセスマ ント教育から学ん だ災害「0」活動 への取り組み 日産自動車(株) 栃木工場
11:00	11:00 ⑰ 安全文化の構 築～小集団による 自主自立を目指せ !～ JFEスチール(株) 東日本製鉄所(京 浜)	11:00 ⑮ 物流課5S活動 の推進～職場一 体となった美の 構築～ 日産自動車九州 (株)	11:00 ⑯ 全従業員の意 識改革に正面から 挑む「KKマッピ ング」を活かした ゼロ災への取組 み! 有楽製菓(株) 豊橋工場	11:10 ④ 熱中症予防意 識の調査と効果 的な予防対策手 法の検討 (株)ユアテック	11:10 ④ 熱中症予防意 識の調査と効果 的な予防対策手 法の検討 (株)ユアテック	11:00 講演 メンタルヘルス と「生きた法」 ～基本的な対応 モデルと3つの注 目すべき判例～  近畿大学 法学部教授 三柴文典	11:00 ⑲ HD325ホイス トシンドラ脱着時 のリスク低減 コマツカスタマ ーサポート(株)	11:10 休憩
	11:20 休憩	11:10 ⑯ 検電器チェッ カー搭載収納ケ ースの考案と導 入による感電事 故防止 東日本電気エン 지니어リング(株) 大宮支社	11:20 休憩	11:20 休憩	11:10 ④ 熱中症予防意 識の調査と効果 的な予防対策手 法の検討 (株)ユアテック	11:00 講演 メンタルヘルス と「生きた法」 ～基本的な対応 モデルと3つの注 目すべき判例～  近畿大学 法学部教授 三柴文典	11:20 ⑳ 鴨宮保守基地 における労災(触 車)リスク低減に ついて 東海旅客鉄道(株) 新幹線鉄道事業 本部	11:20 ④ 大規模な事業 所再開に伴う効果 的な安全管理への 挑戦 (株)タイフ ン 滋賀事業所
11:30	11:30 特別報告 産業安全の現状 と課題 厚生労働省	11:30 休憩	11:30 講演 やる気を失った 「年上部下」を戦 力化する秘訣とは ～中高年の活 性化こそが要  人事・戦略コン サルタント HRストラテ ジー代表 松本利明	11:30 ③ 安全DX(安全 衛生のデジタル 技術活用)の取 組 (株)神戸製鋼所	11:30 ⑤ 力いらずに ロール清掃を! オイラー後 ピンチロール清 掃作業の安全化 JFEスチール(株) 東日本製鉄所(京 浜)	11:30 ⑤ 力いらずに ロール清掃を! オイラー後 ピンチロール清 掃作業の安全化 JFEスチール(株) 東日本製鉄所(京 浜)	11:40 ⑲ 検査作業の リスクアセスマ ントによる危険 要因の排除 川崎重工工業(株) 明石工場	11:40 ⑤ 令和、これ からの安全活動 「ハイブリット 安全」について 藤田労働安全 コンサルタント 事務所
	12:00 ⑯ 安全で働き やすい職場を ぎざぐざにする ために、みんなで やろう指差呼 称! RSTトレーナー 会(兵庫)	12:00 ⑯ 新規部署の 立ち上がりに伴 う安全衛生の 取り組み (株)エフ・シー ・シー	12:00 ⑯ 新規部署の 立ち上がりに伴 う安全衛生の 取り組み (株)エフ・シー ・シー	12:10 ⑤ 情報共有・分 析アプリケーション の構築・活用による 傷害・物損事故 の防止 東日本旅客鉄 道(株)東京総合 車両センター	12:00 特別報告 産業保健スタッフ と安全衛生・人 事労務スタッフの 効果的な役割分 担のTips (株)カネカ 大阪工場	12:00 休憩	12:00 休憩	12:00 ⑳ 鴨宮保守基地 における労災(触 車)リスク低減に ついて 東海旅客鉄道(株) 新幹線鉄道事業 本部
12:30	12:20 休憩	12:20 休憩	12:30 休憩	12:30 休憩	12:30 休憩	12:20 特別報告 メンタルヘルス 不調の未然防止 について「待つ」 から「動く」相 談窓口設立・そ の活動 (株)竹中工務 店大阪本店	12:10 ① 多様なニーズ に応えるバリア フリー:聴覚障 がい者と車いす ユーザーの視点 からの考察 トヨタ自動車(株)	12:20 休憩
	12:30 休憩60分	12:30 休憩60分	12:30 休憩60分	12:30 休憩60分	12:30 休憩60分	12:30 休憩60分	12:30 休憩60分	12:30 休憩60分

各研究発表(のコマ)の、発表者の氏名や発表内容の要旨は、特設ウェブサイトに掲載しております。右のQRコードからアクセスして、「大会プログラム」ページをご確認ください。

<https://j-lppf2.jp/jisha-taikai2025/>



分科会	安全管理活動 ①	安全管理活動 ②	安全衛生教育	DX等	労働衛生 管理活動	メンタルヘルス ・健康づくり・ 健康経営	ダイバーシティ等	安全管理活動 ③
会場	インテックス大阪 1号館	インテックス大阪 1号館	インテックス大阪 1号館	ATCホール 6階コンベン ションルーム①	ATCホール Aホール [A I]	ATCホール Aホール [A II, A III]	ATCホール Cホール	ATCホール Bホール
13:00								
13:30	13:20 ⑱安全文化診断を活用した労働災害の未然防止に向けた取り組み AGC(株)	13:20 特別報告 空港施設の維持管理における事故・労働災害防止活動について	13:30 ⑰怖さを体感することで災害減少へ～日常をいつも通り過ごすために～ (一社)日本自動車工業会	13:30 ⑥Google AppSheetを使った安全管理 (株)サンゲツ 中部ロジスティクスセンターⅡ	13:30 特別報告 がんと治療の両立支援に向けた働き続けやすい職場作りのポイント	13:40 ⑱社員が健康で生き生きとしている職場づくり 九州旅客鉄道(株) 門司車掌区	13:30 講演 ハラスメント対策の鍵になるのは第三者? ~アクティブ・バイスタンダーの養成に向けて  (株)NAAファシリテース	13:20 特別報告 感電事故を教訓とした安全活動 ~「危険管理」への転換~ (株)NAAファシリテース
14:00	13:40 ⑳形だけだと意味がない!「みんなでフォロー」自分の身も共に働く仲間の身も守るTBM 日本製鉄(株)	13:50 休憩	13:50 ⑱参加してわかった!すぐに使える「職長の能力向上教育セミナー」 大阪安全衛生トレーナー交流会	13:50 ⑦DX化によりヒヤリ・ハット・気がかり提案を活性化!社員が主体的に取り組む仕組みへ (株)小松電業所	(独)労働者健康安全機構 興國車輛(株) (株)トラストチャーム	14:00 ⑲メンタルヘルスマネジメント支援「しゃべり場」~対話で管理職の活躍最大化を目指す~ マツダ(株)	 (一社)UNLEARN 理事 立教大学大学院 社会デザイン研究科 特任准教授 西井 開	13:50 ⑦ターミナル駅前交差点上空橋桁架設工事の安全 ~関係機関協議と第三者対策の記録~ (株)大林組 広島支店
14:30	14:00 休憩	14:00 ⑲触車災害防止に向けた取り組み 西武鉄道(株) 電気部 保谷電気所	14:10 休憩	14:10 ⑧伝えたい・繋ぎたい指導書のアップグレード活動 ~若手の声から始まる新たな挑戦~ (株)小松製作所	14:20 休憩	14:20 ⑳エイジフレンドリー補助金を活用した腰痛予防講習会と体力測定の実施報告 (医)貴島会 ダイナミックススポーツ医学研究所	14:30 休憩	14:10 休憩
15:00	14:30 ⑳安全特化型プロジェクト「守破離」活動の推進 (株)シマノ	14:20 ⑳災害から学ぶ、職場の安全意識の向上 日産自動車(株) 横浜工場	14:20 ⑲eラーニングによる安全教育「KeY」 東日本旅客鉄道(株)	14:30 休憩	14:30 ⑥命を繋ぐ社内救命教育再編と今後の課題 トヨタ自動車(株)	14:40 休憩	14:30 休憩	14:20 ⑧触車事故防止に向けた取り組み ~自分と仲間の命を守る~ 東日本旅客鉄道(株) 東北本部
15:30	14:50 ㉑計画精度向上の取組と現場でのより安全な行動の実践について (株)レールテック	14:40 ㉑現場実態調査と相互安全点検を通じた取り組みについて 関西工機整備(株) 京都支店	14:40 ㉑工業高校による安全全体感機による安全教育について 岐阜県立岐阜工業高等学校	14:40 ⑨橋りょう検査における安全かつ効率的な検査手法について (株)レールテック 中国支店	14:50 ⑦安全・安心・健康のトータルコーディネート、女性衛生管理者チームの自走の軌跡 (株)LIXIL 石下工場	14:50 パネルディスカッション ストレスチェック制度義務化から10年 ~50人未満事業場への対応を考える~ 北里大学 (株)MOANA土肥産業医療事務所 東海旅客鉄道(株) 藤沢タクシー(株)	15:00 ⑬D&I 女性エンジニア登用・エンジニアの育休取得に向けて 理研計器(株)	14:40 ②外国人技能実習生制度の有効活用と、相乗効果 ~共に乗り越えた壁~ 日新運輸工業(株) 鹿児島工務所
16:00	15:10 休憩	15:00 休憩	15:00 休憩	15:00 ⑩生成AI活用によるRAの質的向上支援 (株)日立製作所	15:10 休憩	15:20 特別報告 労働関連法・施策の効果検証方法と研究動向の解説 ~割増賃金率の上昇効果を例に~ (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	15:20 休憩	15:00 ③D&I 女性エンジニア登用・エンジニアの育休取得に向けて 理研計器(株)
16:30	15:20 特別報告 令和7年度日本化学工業協会 安全最優秀賞事業所 <調整中>	15:10 ㉒この想いあなたに届け、全国一危険なロジスティクスから無災害1年までの軌跡 (株)サンゲツ	講演 緊急事態に対する事前の対処法を考えよう ~ヒューマンエラー防止のコツとは~  追手門学院大学 経営学部 経営学科 ビジネス心理専攻 准教授 上田 真由子	15:20 ⑪自動化設備における、居残り労働災害に対するリスクと対策 (株)小森安全機研究所	15:20 特別報告 手袋の使用可能時間を透過試験で確認しよう ~化学防護手袋研究会の活動紹介~	15:30 ④治療と仕事の両立支援 ~社内ピアサポートの活動報告と今後の展望~ フラザー工業(株)	15:20 休憩	15:20 休憩
17:00	16:00 ㉒AIによる労災発生時の意識の評価、危険予知支援システム構築 三井化学(株)	15:30 ㉒若手社員が中心となった安全管理の取組みと心理的安全性の向上について (株)レールテック	16:00 ⑫協調安全/Safety 2.0を実現する新たなAIセンシングデバイスとその導入事例 IDEC(株)	15:40 休憩	16:00 パネルディスカッション 手袋の使用可能時間を透過試験で確認しよう ~化学防護手袋研究会の活動紹介~	15:50 ⑤女性活躍推進の現場から見える課題 ~管理者アンケートの計量テキスト分析を通じて~ 西日本旅客鉄道(株) 金沢健康増進センター	15:30 ④治療と仕事の両立支援 ~社内ピアサポートの活動報告と今後の展望~ フラザー工業(株)	15:30 ⑪危険感受性を育てよう ~災害を起こさないための人財育成~ 日産自動車(株) 追浜工場
17:00	16:20 ㉒外国人労働者に伝わる「やさしい日本語」事例検証 (株)アカデミヤ	16:00 ㉒安全に「お・も・い・や・り」のひとつ間を 九鉄工業(株)	16:10 休憩	16:10 ⑬市民開発によるアプリを活用した安全活動のDX化 東日本旅客鉄道(株)	16:30 ⑭生成AI活用の実績と未来への展望~労働災害ゼロを目指し生成UIの活用~ 東京電力ホールディングス(株)	16:20 ⑥清掃資機材を利用した、清掃業務における職場環境の改善 東急プロパティマネジメント(株)	16:30 終了	16:10 ⑫想定外を想像することで事故を未然に防ぐ取り組み 東日本旅客鉄道(株)
17:00	16:40 終了	16:40 終了	16:40 ㉒500kV用導電性ライマンスーツの開発 (株)ユアテック	16:50 終了	17:00 終了	16:30 終了	16:10 終了	17:00 終了

講演・特別報告・シンポジウム・パネルディスカッション

安全1 安全管理活動分科会①

9/11 (木) 12:00 ～ 12:30	特別報告	働き方改革に積極的に取り組むベストプラクティス企業と考える 大阪労働局 労働基準部監督課 監督課長 嘉副 崇夫 三和建設(株) 執行役員 大阪本店店長 川口 秀夫	過重労働による健康障害の防止は全産業に共通する重要なテーマであるが、業界ごとに実情や課題は異なる。建設業でこの分野に積極的に取り組み、昨年度ベストプラクティス企業として厚生労働省大阪労働局長が意見交換した企業と、長時間労働抑制に当たった課題等について考える。
9/11 (木) 15:10 ～ 16:10	講演	巨大災害に立ち向かう ～我が事にする、我々事にする～ 関西大学 社会安全学部 教授 近藤 誠司	自然災害が頻発し、首都直下地震・南海トラフ地震の発生が懸念されるなかで、防災・減災を推進することは、もはや避けて通ることができない喫緊の課題となっている。災害情報の落とし穴にはまることなく、持続的・発展的な取り組みを為している現場の知恵や工夫を共有しよう。
9/12 (金) 11:30 ～ 12:00	特別報告	産業安全の現状と課題 厚生労働省 労働基準局安全衛生部 安全課長 安井 省侍郎	産業構造や就業構造の変化に伴い、多様な人材が安心して安全に働ける職場づくりが求められている。労働安全衛生法の改正法案も踏まえ、皆さまの職場で取り組んでいただきたい安全管理活動について厚生労働省の取組とともに紹介する。
9/12 (金) 15:20 ～ 15:50	特別報告	令和7年度日本化学工業協会 安全最優秀賞事業所 <調整中>	<調整中>

安全2 安全管理活動分科会②

9/11 (木) 11:00 ～ 11:30	特別報告	Daigasグループのセーフティ3 (高齢者・熱中症・DX) 大阪ガス(株) 人事部安全健康推進チーム マネジャー 宮村 昭彦	Daigasグループ(大阪ガスおよび関係会社)では昨今、①高齢者対応②熱中症対策③DXの活用の3つの重要な命題を抱えている。今年度、それぞれに対応する施策を「セーフティ3」と銘打ち、取り組んでいる内容をご紹介します。
9/11 (木) 13:20 ～ 14:10	特別報告	「大阪発・新4S運動」の推進 ～「安全」は人々を満足にさせ、輝く笑顔にします～ 大阪労働局 労働基準部安全課 安全課長 三輪 和生 (株)竹中工務店 大阪本店 総括作業所長 川嶋 宏和 ダイキン工業(株) 堺製作所 安全衛生事務局長 原口 雅典	厚生労働省大阪労働局では、労使一体となった自主的安全衛生活動の促進に向け、令和5年度から「大阪発・新4S運動」を提唱している。安全見える化活動、安全Study活動など4つの活動からなるこの運動について、提唱に賛同し取組を開始した企業2社での事例を交えて報告する。
9/11 (木) 15:50 ～ 16:20	特別報告	遊ぼう!創造の枠を超えて!「シン・阪神競馬場」 ～Enjoyお客様エリア大改修～ (株)大林組 大阪本店 阪神競馬場工事事務所 所長 谷口 慎二	プロジェクト期間中の2024年には難題が3つあった。①大阪万博などの大型先行工事による作業員不足、②慢性的な建設業施工管理技術者不足、③時間外労働時間上限規制適用。この逆風のなか、「「選ばれる所長」にならないと、人も信望も集まらない」の信念で、種々の方策を実践した。
9/12 (金) 9:50 ～ 10:20	特別報告	大阪・関西万博 太陽の塔から世界最大の大屋根リングへ ～歴史に刻む120社共闘～ (株)大林組 執行役員 大阪本店建築事業部副事業部長(生産担当) 高木 昌紀 兼 大阪本店夢洲総合工事事務所 総括所長	シンボルは世界最大の木造建築・大屋根リングの2025年大阪・関西万博。シンボル・太陽の塔、お祭り広場の1970年大阪万博から55年の時を超え引きつがれる。新建設はインフラ未整備の離島の地で、120を超える建設会社によりリングでつながる街づくりに挑戦した。
9/12 (金) 13:20 ～ 13:50	特別報告	空港施設の維持管理における事故・労働災害防止活動について 関西エアポートテクニカルサービス(株) 安全・研修センター センター長 松下 徹	関西国際空港および大阪国際空港の旅客ターミナルビルおよび滑走路等の重要インフラの維持管理を担う弊社は、無事故・無災害を目標に定め、安全を最優先に業務に取り組んでいる。今回の発表では、弊社における事故・労働災害防止活動について報告する。

安全衛生教育分科会

9/11 (木) 9:50 ～ 10:20	特別報告	関西電力グループにおける安全文化構築・継承のための 安全活動について 関西電力(株) 人財・安全推進室 安全推進グループ チーフマネジャー 田中 亜紀	関西電力グループでは安全を全ての事業活動の根幹と位置づけ「安全を守る。それは私の使命、我が社の使命」との社長宣言のもと、一丸となって安全活動に取り組んでいる。ゆるぎない安全文化構築・継承のため実施している意識醸成活動や安全教育活動を紹介する。
9/11 (木) 10:30 ～ 11:30	講演	今、安全の現場に求められるリーダーシップとは? 帝塚山学院大学 総合心理学部 准教授 秋保 亮太	安全の現場では、不安全行動の改善・防止策がこれまで様々検討されてきた。しかし、効果的なリーダーシップについては理解が進んでいるとは言い難い。本講演では、安全の現場に求められるリーダーシップに関する一連の研究を紹介しつつ、そこから得られる示唆について考察を行う。
9/11 (木) 15:50 ～ 16:20	特別報告	治療と仕事の両立支援施策の現状について 厚生労働省労働基準局 メンタルヘルス対策・治療と仕事の両立支援推進室 室長 富賀見 英城	高齢者の就労の増加や、医療技術の進歩等を背景に、何らかの病気を抱え治療しながら仕事をする労働者は年々増加している。このような中、職場における治療と仕事の両立支援の取組の普及を図るため、国が推進する施策の現状について紹介する。
9/12 (金) 11:30 ～ 12:30	講演	やる気を失った「年上部下」を戦力化の秘訣とは ～中高年の活性化こそが要 人事・戦略コンサルタント HRストラテジー 代表 松本 利明	「働かないおじさん」等、中高年に厳しい声が集まる反面、成功している組織では職位を外れても中高年は元気に活躍している。それは元々や偶然ではなく、共通したコツの実践がある。今回は600社以上の人事や働き方改革を成功に導いた中高年活性化の要諦を具体的に解説する。
9/12 (金) 15:10 ～ 16:10	講演	緊急事態に対する事前の対処法を考えよう ～ヒューマンエラー防止のコツとは～ 追手門学院大学 経営学部 経営学科 ビジネス心理専攻 准教授 上田 真由子	緊急時の焦りや慌てによるミスは誰にでも起こりうるものである。本講演では、こうした緊急事態でのヒューマンエラーを減らすための事前の対処について、研究結果をもとに分かりやすく解説する。基本的なヒューマンエラーの知識も身につけられる内容とする。

機械・設備等の安全分科会

9/11 (木) 11:30 ～ 12:30	講演	機能安全の視点からAI活用を考える (国研)産業技術総合研究所 ウェルビーイング実装研究センター 協働安全知能研究チーム長 インテリジェントシステム研究部門 信頼ロボティクス研究グループ長 藤原 清司	AI技術の進展に伴い、産業用機械・設備への導入が拡大しつつあり、柔軟性や高度な判断機能などの利点が期待されている。一方で、機能安全が求める厳格な信頼性要求との著しい乖離をふまえた活用が求められる。
---------------------------------	----	---	--

9/11 (木) 13:30 ～ 14:30	表彰式	第一回 機械安全推進表彰 概要について 表彰事業場1 「生まれの良い安全な機械設備の導入を目指した取り組み」 本田技研工業(株) コーポレート管理本部 人事統括部 人事部 安全健康推進室 アシスタントチーフエンジニア 金子 勝彦 表彰事業場2 「設備由来リスクによる災害撲滅に向けた新規導入設備のリスクアセスメント」 キューピー(株) 生産本部 基盤向上推進部 安全チーム チームリーダー 伏見 仁志 第一回 機械安全推進表彰 表彰式 授与：本田技研工業(株)、キューピー(株)、(株) 椿本チエイン
中災防が、機械安全に積極的に取り組み他の事業場の模範となる取組みを実施している事業場に対し、表彰状を授与する事により機械安全の普及促進を図ることを目的とする。		

DX等分科会

9/12 (金) 10:20 ～ 11:20	講 演	フジテックのDX戦略 ～全ては安全・安心のために フジテック(株) 専務執行役員 デジタルイノベーション本部長 友岡 賢二	DX戦略の立案には、まず事業目的(Why)、顧客(Who)、事業戦略(What)を深く理解し、その実現をするための道具としてデジタルをどのように使うか(How)を考える必要がある。フジテックのDX戦略立案に至るストーリーの中で「安全・安心」がどのように位置づけられ、その結果どのような成果を導き出したのかについて解説する。
---------------------------------	--------	---	---

化学物質管理活動分科会

9/11 (木) 10:10 ～ 10:40	特別報告	最新の化学物質規制の動向について 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 化学物質対策課長 土井 智史	令和7年1月、厚生労働省の労働政策審議会は、労働安全衛生法等の一部を改正する法律案要綱を答申した。要綱では、危険有害性情報の通知制度(SDS)の履行確保措置や、化学物質の営業秘密情報の扱い等も含まれている。これらの措置を含め最近の化学物質管理の動向について紹介する。
9/11 (木) 13:40 ～ 15:40	シンポジウム	化学物質の自律的管理を推進する 基調講演 「胆管がん問題を教訓にした弊社の取り組み」 (株)SANYO-CYP 代表取締役社長 兼 CEO 山村 健司 パネルディスカッション パネリスト 旭化成(株) 延岡支社 環境安全部 主査、IOHA認証日測協認定オキュベシヨナルハイジニスト 濱田 泰将 日東電工(株) 基盤機能材事業部門 管理統括本部 環境安全部 企画課 夏井 正頼 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 副所長 竹内 靖人 座長 中央労働災害防止協会 近畿・大阪安全衛生総合サービスセンター 技術顧問 圓藤 吟史 コメンテーター (株)SANYO-CYP 代表取締役社長 兼 CEO 山村 健司	胆管がん問題を教訓に、当該企業は「従業員と家族の健康を守り、会社も成長していきたい」を目標に活動してきた。業種は異なるが、二社は化学物質の自律的管理に取り組んでいる。それらの活動を紹介するとともに、危険・有害性リスクを「見える化」するツールを紹介する。
9/11 (木) 15:40 ～ 16:10	特別報告	化学物質の危険有害性に対応したリスクマネジメント 中央労働災害防止協会 近畿・大阪安全衛生総合サービスセンター 技術顧問 圓藤 吟史	“法定非該当物質は安全な物質”という理解は間違っているので、法改正で事業者がリスクアセスメントを義務づけ、規則と通達で誘導した。その結果、“規則と通達に従えば安全”との誤解が生じている。ここでは、危険有害性に対応した実践的な自律的管理の方策を紹介する。

労働衛生管理活動分科会

9/12 (金) 10:10 ～ 10:40	特別報告	最近の労働衛生に関する動きについて 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 労働衛生課長 佐々木 孝治	職場における労働衛生対策は、労働者の高齢化や女性活躍等を受けて大きく変化している。メンタルヘルス対策や何らかの疾病を抱えながら働いている労働者への治療と仕事の両立支援、女性特有の健康課題への対応など、労働衛生行政の現状を紹介する。
9/12 (金) 12:00 ～ 12:30	特別報告	産業保健スタッフと安全衛生・人事労務スタッフの効果的な役割分担のTips (株)カネカ 大阪工場 健康相談室 産業医 伊藤 正人	就業措置や休職判断において、産業医等の産業保健スタッフと安全衛生・人事労務スタッフが一定のスタンスで役割分担し、緊密に連携することが極めて重要である。労働者を「適正なあるべき姿」へ導くため、決して教科書に記載されていないTipsについて講演する。
9/12 (金) 13:30 ～ 14:20	特別報告	がん治療の両立支援に向けた働き続けやすい職場作りのポイント (独)労働者健康安全機構 大阪産業保健総合支援センター 副所長 立岩 範彦 興国車輛(株) 代表取締役社長 禰 裕隆 (株)トラストチャーム 代表 藤吉 奈央子	就労年齢が上昇する昨今、働く仲間ががんを罹患する事は以前ほど珍しくない。がんになっても働ける環境を企業が創造し提供する事は、がんはもちろん、他の病気が、介護など制約が発生した際にも共通して活かせる。事例と共にポイントを紹介する。
9/12 (金) 15:20 ～ 15:50	特別報告	労働関連法・施策の効果検証方法と研究動向の解説 ～割増賃金率の上昇効果を例に～ (独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 社会労働衛生研究グループ 研究員 加島 遼平	労働に関連する国の法令や施策は新設され続けているが、その効果はよく知られていない。本公演では、「割増賃金率の引き上げ」が長時間労働者割合等に及ぼした影響に関する研究成果を例に、法律・施策の効果検証の方法を解説する。また、効果検証を行った研究動向の解説を行う。
9/12 (金) 16:00 ～ 17:00	パネルディスカッション	手袋の使用可能時間を透過試験で確認しよう ～化学防護手袋研究会の活動紹介～ 化成品工業会 技術部 技術部長 上村 達也 オリンパスメディカルシステムズ(株) 八王子事業場 技術開発センター 宇津木 生物学評価解析技術 安全衛生・環境法規制担当 福岡 荘尚 (学)東京理科大学 環境安全センター 技師 宮田 昌浩 (株)日本触媒 姫路製造所 環境安全部 環境安全課 主任部員 右田 雄作	化学防護手袋研究会は化学防護手袋の簡易透過試験により事業者が自ら透過開始時間を確認し適切に手袋を選択、使用する活動を支援している。特別報告では各講演者からケミカルセンサーや検知管等を用いた測定事例を紹介すると共に研究会の支援活動についても説明し理解いただく。

メンタルヘルス・健康づくり・健康経営分科会

9/11 (木) 11:50 ～ 12:20	特別報告	職場のコミュニケーション課題とは 職場のコミュニケーション活性化検討委員会報告より 中央労働災害防止協会健康快適推進部 研修支援課係長 川又 華代	令和6年度厚生労働省補助事業「職場のコミュニケーションに関する検討会」において、事業場・労働者(社会人経験5年未満若年層・40歳～54歳管理職層)に対しコミュニケーション実態調査を行った。それぞれが求める職場におけるコミュニケーションに関する考察を報告する。
9/11 (木) 16:00 ～ 17:00	講演	この生き方に決めた! ～阪神・淡路大震災が決めた落語家への道 落語家 桂 福丸	高校時代に被災した阪神淡路大震災の現場で起こったこと、また極限状態で感じた思いが今の生き方につながっていることを語る。また、厳しい環境にいる際は笑いやユーモアによって心を健康に保つことが一番重要であるということも感じていただく。
9/12 (金) 11:00 ～ 12:00	講演	メンタルヘルスと「生きた法」 ～基本的な対応モデルと3つの注目すべき判例～ 近畿大学 法学部 教授 三柴 文典	演者が開発してきた「生きた産業保健法」は、法律を形式的に捉えてただ強制するのはなく、人間や組織という生きもの相手に、その趣旨の実現を図ろうとする力学だと理解する。この視点で、基本的な対応モデルと最近の重要な3つの裁判例の示唆を汲む。

9/12 (金) 12:10 ～ 12:40	特別報告	メンタルヘルス不調の未然防止について 「待つ」から「動く」相談窓口設立・その活動 (株)竹中工務店 大阪本店 WLB・ダイバーシティ推進担当 京谷 紀子	メンタルヘルス未然防止のため、相談を「待つ」だけでなく「動く」相談窓口を設立。積極的に職場に向く等のアウトリーチ活動に注力し、独りで悩みを抱え込まず、気軽に相談できる環境整備を進めている。早期発見・早期対応を目指し、心の健康を護る活動の具体的内容を紹介します。
9/12 (金) 14:50 ～ 16:20	パネルディスカッション	ストレスチェック制度義務化から10年 ～50人未満事業場への対応を考える～ 座長 北里大学 医学部 公衆衛生学 教授 パネリスト (株)MOANA土肥産業医事務所 代表・産業医 東海旅客鉄道(株) 健康管理センター 東京健康管理室 主任臨床心理士 藤沢タクシー(株) 代表取締役	堤 明純 土肥 誠太郎 森脇 正弘 根岸 茂登美
ストレスチェック制度が義務化されて10年が経過。昨年はストレスチェック制度に関する検討会が開催され、50人未満事業場への義務化の方向が示された。そこで、事業場におけるストレスチェックの実施状況、今後、50人未満の事業場にいかんストレスチェックを導入していくかを話し合っていく。			

🔍 マネジメントシステム・リスクアセスメント分科会

9/11 (木) 10:40 ～ 11:10	特別報告	ISO45001改訂のポイント ～どこが変わるの？ ISO45001 第2報～ 中央労働災害防止協会 認証事業執行責任者 安全衛生マネジメントシステム審査センター所長 ISO/TC283日本代表エキスパート 斉藤 信吾	ISO45001は2024年10月からISO/TC283にて改訂作業が進められており、2027年3月の発行を予定している。現時点における改訂版ISO45001の主要なポイントについて紹介する。
9/11 (木) 13:40 ～ 14:10	特別報告	JISQ45100全社導入の推進者として「日本で取るならJISQ45100でなければならない」と思う理由 JX金属(株) 茨城事業所 環境安全部 日立担当部長 全 淳一	当社はOSHMSの構築と向上のため、2019年より国内全事業所で取得することとし、現在国内13拠点、海外7拠点へISO45001を導入し、現在も新たに加わったグループ会社の取得を進めている。導入に際し複数の認証種類(ISO、JISHA方式等)や認証会社を選定したが、日本におけるOSHMSは、JISQ45100に則り且つ安全衛生のプロフェッショナルでなければ正しく評価できないと判断し、国内13拠点はJISQ45100を中災防認証で取得することとした。その判断理由を、他のISOや他国の安全活動と比較しながら報告する。

👤 ダイバーシティ等分科会

9/12 (金) 13:30 ～ 14:30	講演	ハラスメント対策の鍵になるのは第三者？ ～アクティブ・バイスタンダーの養成に向けて (一社)UNLEARN 理事、立教大学大学院 社会デザイン研究科 特任准教授 西井 開	ハラスメントが起きた時、被害を受けている側が抵抗することは非常に困難であり、その場にいる第三者＝バイスタンダーの存在が防止に向けて大きな意味を持つ。本講演では、バイスタンダーがハラスメントに介入する際のハードルや、適切に介入するための方法をテーマにする。
---------------------------------	-----------	---	---

🔍 ゼロ災運動分科会

9/11 (木) 11:40 ～ 12:10	運動展望	これからのゼロ災運動を展望する 中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部 ゼロ災推進課 次長 武井 勝一	1. ゼロ災運動とは(人間尊重の理念、明るくいきいきと働ける職場づくり人づくり) 2. これからのゼロ災運動(3つの理念「ゼロ・先取り・参加」) 3. 健康づくり(高齢労働者と転倒・腰痛災害) 4. 働きがい(ワークエンゲイジメント) 5. 職場づくり、人づくり(リーダーシップ、コミュニケーション)
9/11 (木) 15:30 ～ 15:50	表彰式	・ゼロ災運動推進感謝状 ・ゼロ災運動標語 ・KYTイラストシート	ゼロ災運動の普及、推進に積極的に取り組んでいる事業場・個人団体に対してゼロ災運動推進感謝状を贈呈する。また、全国ゼロ災運動推進協議会が募集した、ゼロ災運動の標語及び危険予知訓練(KYT)イラストシートの優秀作品への表彰を行う。
9/11 (木) 16:00 ～ 17:00	講演	行動を変える心理学 大阪医科薬科大学 看護学部 教授 飛田 伊都子	この講演では、行動分析学という心理学を紹介し、産業現場における安全行動を促進するための活用方法について解説する。実際の事例を交えながら、分かりやすく説明することで、人の行動を変える意外な方法を知っていただく。この講演を通じて、今後の行動の見方が大きく変わることだろう。

🏠 安全管理活動分科会③

9/12 (金) 10:20 ～ 10:50	特別報告	安全づくりは人づくり ～心のキャッチボールで人材育成 (株)レールソリューションズ 代表取締役社長 竹内 千里	小規模企業である我が社には、働くことに悩み、コミュニケーションに課題を抱える若者たちがやってくる。自信を持ってなかった彼らが、「日本一の安全」を合言葉に、チームでの声掛け、助け合い、励まし合いを通じて、列車見張員として成長していく姿を紹介する。
9/12 (金) 13:20 ～ 13:50	特別報告	感電事故を教訓とした安全活動 ～「危険管理」への転換～ (株)NAAファシリティーズ 安全・品質管理部 部長代理 佐久間 好夫	2016年感電死亡事故から、従来ルールや手順に頼るヒューマンエラー対策の限界を知る。2020年ヒヤリハット事例を題材に「安全ブック」を作成、以降「危険管理」へ転換。情報共有の仕組み、リスク・主体性尊重のルール、異業種間の情報交換等、「組織が人を守る」安全文化の醸成を推進。

生産性映像

(公財)日本生産性本部

東京都千代田区平河町2-13-12

Tel.03-3511-4034 Fax.03-3511-4073

好評作品

新時代のメディア教育システムの構築 それが生産性映像の姿勢です。



なぜ落ちたの お父さん

父の墜落災害が発生した理由を知るために現場を訪れた女子高校生かおりが、所長や職長から安全に対する考え方を説明してもらったドラマ形式の教材となっています。【17分 55,000円(内消費税10% 5,000円)】



イメージすれば危険が見える

「自分のことは自分自身で守る」という意識を高め、「どのようなことを行えばよいのか」ということを具体的に解説していきます。【13分 55,000円(内消費税10% 5,000円)】



不注意の代償

「たった一度の不注意や過ちが、企業や個人の信用を落とす可能性がある」ということを理解していただくための教材です。【23分 55,000円(内消費税10% 5,000円)】

オンライン限定プログラム

オンライン限定のプログラムです。現地開催プログラムとは異なる内容です（現地開催プログラムの配信は行いません）。大会に参加される方はすべてご視聴いただけます（視聴方法については8月下旬に別途ご案内します）。配信期間は、令和7年9月10日（水）～26日（金）です。研究発表の発表者の氏名や発表内容の要旨は、特設ウェブサイト（<https://j-lppf2.jp/jisha-taikai2025>）に掲載しております。右のQRコードからアクセスして、「プログラム」ページをご確認ください。



特設ウェブサイトは
こちらから

特別報告

<p>1 引火性液体に関係する静電気災害発生メカニズムの研究 <small>（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 電気安全研究グループ 主任研究員</small> 遠藤 雄大</p>	<p>2 脊髄損傷者のための動力付外骨格型機器の開発 <small>（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 新技術安全研究グループ 任期付研究員</small> 小山 秀紀</p>
---	---

研究発表

<p>1 マーキング装置メンテナンスの安全改善 ～もうやりたくない作業はいたしません！～ <small>JFEスチール（株） 東日本製鉄所（京浜）</small></p>	<p>2 巻き取り式区画シートの考案と導入による 配電盤スイッチ誤操作防止 <small>東日本電気エンジニアリング（株） 八王子支社</small></p>
<p>3 安全表示を活用した「課員の安全確保」 <small>日産自動車（株） 横浜工場</small></p>	<p>4 産業廃棄物管理票（マニフェスト）用 自動押印機の改善 <small>J&T環境（株） サーマル・ケミカル本部</small></p>
<p>5 上部工補修における安全管理 <small>仙建工業（株） 仙台支店 仙台中央土木作業所</small></p>	<p>6 工具管理から始まる命を守る取り組み ～仕組みと意識の両立～ <small>北海道旅客鉄道（株） 札幌運転所</small></p>
<p>7 令和5年度 商業施設整備工事における安全に関わる取り組み <small>仙建工業（株） 福島支店 郡山建築出張所</small></p>	<p>8 重大災害リスクの徹底排除 加熱炉バンク運搬のノータッチ化への挑戦 <small>JFEスチール（株） 東日本製鉄所（京浜）</small></p>
<p>9 レール削正作業における作業計画精度向上について <small>（株）レールテック</small></p>	<p>10 心理学に基づいた4両ワンマン事故防止 <small>九州旅客鉄道（株） 鹿児島乗務センター</small></p>
<p>11 双方向コミュニケーションによるフォークリフト基本技能の向上 <small>日産自動車（株） 横浜工場</small></p>	<p>12 AIカメラで見える不安全行動と対話による安全意識の向上 （見守りカメラ） <small>トビー工業（株）</small></p>
<p>13 トラック&フォークリフト用VR動画教育を活用した 事故の未然防止活動 <small>池田興業（株） 門司本社</small></p>	<p>14 VRを駆使し目指せゼロ怪我・ゼロ労災 <small>第一三共バイオテック（株）</small></p>
<p>15 DXを活用した安全の取り組み <small>日産自動車（株） 栃木工場</small></p>	<p>16 社内有害物質基準ランクとCREATE-SIMPLEによる 自律的化学物質管理の推進 <small>サンゴバン（株） 機能樹脂事業部 諏訪工場</small></p>
<p>17 溶接職場における呼吸用保護具の最適化と負荷軽減を目指した 活動 <small>日立建機（株） 土浦工場</small></p>	<p>18 産業医、事業者、作業環境測定士が連携し改善に取り組んだ 作業環境改善事例 <small>東日本旅客鉄道（株） JR東日本健康推進センター 仙台健康推進センター</small></p>
<p>19 心理相談担当者の活動：過去と未来 ～NPO法人関西心理相談委員会の活動の変遷～ <small>NPO法人関西心理相談委員会</small></p>	<p>20 「身体機能低下型」転倒災害防止への継続した取り組み <small>KMバイオロジクス（株）</small></p>
<p>21 睡眠の質を高める～睡眠環境をみんなで見直そう～ <small>東急電鉄（株）</small></p>	<p>22 ハラスメント予防と職場のストレスケア ～オープンダイアログの実践と可能性～ <small>はみんぐふる社会保険労務士法人みやこ事務所</small></p>
<p>23 職場改善活動への挑戦 WE!!大垣いきいき職場づくり ～働きやすい職場を目指し～ <small>コベルコ建機（株） 生産本部 大垣事業所</small></p>	<p>24 心理的安全性の向上による 安全で強い職場づくり <small>日産自動車（株） 横浜工場</small></p>
<p>25 しくみの本質理解・実地訓練を主体とした 労働災害防止の取り組みについて <small>東日本旅客鉄道（株） 大宮支社 宇都宮統括センター</small></p>	<p>26 大阪北部地震を受けて研究所として取り組み <small>（株）日本触媒 吹田地区研究所</small></p>
<p>27 鉄道橋と道路との交差点における空頭支障軽減に向けた取り組み <small>東日本旅客鉄道（株） 東北本部 仙台土木設備技術センター</small></p>	<p>28 ホーム安全スクリーンの開発 （2Dセンサを用いた転落検知システム） <small>（株）JR西日本テクシア</small></p>

改定ポイント その②

「化学防護手袋」について、選定のフローが刷新され、使用後の留意点などのより詳細な解説が追加されました。



図 4-11 手袋を脱ぐ際の手順例

改定ポイント その④

「保護めがね」の章が新設され、定義と種類を細かく解説し、使用や保守管理等について注意事項が記載されています。

ゴグル形 (めがね併用可能形) 保護めがね		視力矯正用のめがねの上から着用できるようにデザインされたゴグル形保護めがね。
フェイスシールド (保護めがねの併用例)		フェイスシールドと保護めがね併用することで、塵埃体がかばわれ、化学物質の眼への侵入の可能性を低くすることができる。

改定ポイント その③

「化学防護服」の章が新設され、種類や選定フロー、使用時の注意点等が詳しく掲載されています。



①介助者はアウター手袋と防護服のつなぎ目を自止める。この時、取り外ししやすいようにテープの端を折り込む。

②全面形呼吸用保護具を着用する。装着後はマスクメーカーが推奨するシールチェックを行う。毛髪の巻き込みを防止するため、ヘアキャップを被ると有効である。

改定ポイント その⑤

「化学防護長靴」の章が新設され、種類の解説や、選定・使用・保守管理の説明が追加されました。



図 7-2 シューズカバー 例

JIS T 8116 適合 化学防護手袋のことなら

ダイヤゴム®

こんな**お悩み**ありませんか？

- 化学防護手袋着用義務化 何から始めたらいいの？
- 手袋選びの相談がしたい
- この手袋でいいの不安…
- 手袋の選び方がわからない…

そのお悩み、解決します！ お電話またはHPよりお気軽にお問い合わせください。

ダイヤゴム株式会社 〒379-2111 群馬県前橋市飯土井町 1244
TEL:027-268-2440 FAX:027-268-0409

ダイヤゴム® www.dailove.com

ホゴスル® 耐透過性検索アプリ hogosuru.dailove.com

化学物質 薬液飛沫対策

顔の保護十分ですか？ 防災面のオーダーメイドできます

下方の保護が不安…

改良例

タレを追加して 下方、首周りまで保護！

ご要望に応じたオーダー、改良可能です。お気軽にご相談ください。

株式会社 トーアボジン <http://www.toabojin.co.jp>

JIS T8141「透光保護具」表示認証 福井県敦賀市で製造しています

本社 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目3-20 TEL. 06-6702-2384 FAX. 06-6702-2261
東京営業所 〒108-0074 東京都港区高輪2丁目12-27-103 TEL. 03-3442-6312 FAX. 03-3442-6337

～保護具着用管理責任者の方 必携の書！～

保護具着用管理責任者教育テキスト

本書は、呼吸用保護具・保護めがね・保護手袋及び防護服に関する基礎知識と使用する際に必要な事柄を分かりやすく解説しております。

保護具着用管理責任者養成時や当該責任者が職務を行ううえでお役立ちできる内容となっております。

- 2024年8月30日発行（第2版）
- フルカラーA4版 203頁
- 定価：2,750円（送料別、消費税込）

公益社団法人 日本保安用品協会
Japan Safety Appliances Association

【日本保安用品協会 HP (右記 QR コード)】または、
【中央労働災害防止協会・安全衛生図書・用品販売サイト】より購入できます。

適切な防護服をご使用ですか？

危険な作業を伴う、化学物質対応の防護服をお探しなら、**デュポン™ タイケム® 防護服**はいかがでしょう！

デュポン™ SafeSPEC™

透過データから適切な防護服を検索できる便利なツール

総輸入販売元 **旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ 株式会社**

〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー
URL <https://www.tyvek.co.jp/pap/>
☎ 0120-300355 E-mail: Tyvek.japan@dupont.com

デュポン™、デュポンオーバルマーク、並びに®、®及び®表示のあるすべての標章は、米国デュポン社の関連会社の商標又は登録商標です。

参加申込要領

1 申込方法

以下をご確認いただき、申込締切日までにお申込みください。

《インターネットからのお申込みをお願いします ※6月上旬受付開始予定》

全国産業安全衛生大会in大阪・近畿 特設ウェブサイト (<https://j-lppf2.jp/jisha-taikai2025/>) から申込サイトへお進みいただき、必要事項をご登録ください。

※インターネットからのお申込みが難しい場合は、FAXにてお申込みを受付いたします。

15ページの申込書にご記入の上、「中災防 教育ゼロ災推進部イベント事業課」あてにFAXまたは郵送ください。



特設ウェブサイト
QRコード

2 お申込み後の流れ

1. 大会特設ウェブサイトの「参加申込・申込要領」ボタンをクリックして申込サイトに進み、「新規申込みはこちら」から申込登録いただく(詳細は、当該サイトの「申込手続・お振込みの流れについて」をご確認ください)
2. 申込登録後、申込者担当者のメールアドレス宛てに、請求書ダウンロード方法等をご案内
3. 期日までに参加費をお支払いいただく
4. 申込担当者のメールアドレスあてにオンライン限定プログラム配信についてご案内(8月下旬にご案内)
5. 申込者マイページより参加章をダウンロードいただく(8月下旬にご案内)

3 申込締切日 令和7年8月29日(金)

※締切日を過ぎた場合には、中災防イベント事業課にご相談ください。

4 参加費 一般…1名 16,500円(10%消費税) / 中災防賛助会員…1名 8,250円(10%消費税)

※中災防賛助会員とは…中災防の賛助会員としてご入会いただいている事業所様です。

※中災防賛助会員価格は、加入口数1口につき1名様分を適用します。

(例：中災防賛助会員として1口加入いただいております、大会を3名様申込む場合の参加費：8,250円×1名、16,500円×2名)

※他団体や労働基準協会等の会員様による割引は対象外です。

5 参加費のお支払い方法・期限 振込期限：令和7年9月8日(月)

申込み受付後、「請求書ダウンロードのご案内メール」を配信いたしますので、申込者マイページから申込者様ご自身で請求書をダウンロードいただけます。

参加費は請求書に記載の口座へ期日までにお振込みください(振込手数料は必ずご負担願います)。

※令和7年度よりお振込み口座が変わりました。請求書をご確認のうえ、お振込みください。

6 参加章ダウンロードについて

参加者の情報を登録いただいた後、申込担当者のメールアドレス宛てに「参加章ダウンロード開始のご案内」を配信します(8月下旬)。

申込者マイページからダウンロードし、印刷のうえ、参加者にお渡しください。

※参加章は郵送いたしません。

7 当日の来場について

大会会場の受付場所で参加章をご提示ください。大会資料をお渡しします。

受付後は、参加章を首から下げて着用してください。

※同一の参加章で複数人の入場はできません。 ※参加章を着用するためのホルダーは会場でお渡しいたします。

8 情報交流会の申込について

16ページをご覧のうえ、中災防各担当部所へお申込みください。

9 宿泊予約サイトについて(宿泊費有料)

昨今のインバウンド需要の高まりや大阪・関西万博の開催により、大会の開催地周辺は混雑することが予想されます。

そこで、本大会専用に宿泊予約サイトをご用意しました。

ご希望の場合は、特設ウェブサイトより予約サイトにアクセスのうえ、各自でご予約ください。

※客室数に限りがあります(先着順)。

※予約サイトの運用は、委託先にて行いますので、宿泊に関する詳細および、お問い合わせ先の情報は、予約サイトよりお確かめください。

※宿泊費のお支払い先は、大会参加費のお支払い先と異なりますので、予めご了承ください。

第84回全国産業安全衛生大会 FAX等申込書

■インターネットからのお申込みが可能な方は、本紙を使用せず、特設ウェブサイトからお申込みください。(https://j-lppf2.jp/jisha-taikai2025/ 右のQRコードからアクセス可)



※枠内すべて必須

申込日 令和7年 月 日

フリガナ	
会社名・事業場名	
所在地	(〒 -)
申込担当者	フリガナ
	申込代表者名
	所属部署名
	TEL
	メールアドレス ※正確・丁寧に記入ください。
申込人数	合計 名
請求書宛名 ※請求書に印字する名称	※法人格も含めてご記入ください。 「請求書宛名： 」
質問	●本大会運営等の参考としますので、以下の質問にお答えください。 大会はどちらの労働基準連合会（協会）からご案内を受けましたか？ 対象となる労働基準連合会（協会）都道府県をご記入ください。「都道府県： 」
<p>※お申込み受付後、申込者担当者のメールアドレス宛てに、申込者マイページのID、PASS、請求書ダウンロード方法等についてご案内します。 メールアドレスは正確・丁寧に記入ください。 ※「@jisha.or.jp」からのメールが受信できるようご設定ください。 ※上記メールが届きましたら、申込者マイページからご自身で請求書をダウンロードしてください。 ※申込担当者のメールアドレス宛てにオンライン限定プログラム配信についてご案内します。（8月下旬） ※申込者マイページより参加章をダウンロードいただけます。（ダウンロード方法ご案内：8月下旬） 参加章は郵送いたしません。申込者マイページから印刷のうえ、参加者にお渡しください。</p>	

ご利用にあたって下記の項目に同意していただけない場合は、にチェックマークをご記入ください。なお、同意いただけない場合、参加受付ができない場合がございます。予めご了承ください。 下記内容に同意しない

◆個人情報保護方針

ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、本大会の的確な実施のために使用するほか、当協会が実施する各種研修・セミナー・技術サービス、各労働基準連合会（協会）への情報提供に使用することがあります。

◆キャンセルについて

※お申し込み後、申込み取消し（減員）をされる場合は、サービスの利用の有無に関わらず、下記の取消料が発生します。
取消または、人数変更を希望される場合は、中央労働災害防止協会教育ゼロ災推進部イベント事業課にご連絡ください。

お申出期間	キャンセル料	返金手数料
～8月14日(木) 終日	なし	
8月15日(金)～9月8日(月) 終日	参加費の80%	ご負担願います
9月9日(火)～	参加費の100%	ご負担願います

◆開催内容の変更・中止の取り扱い

- 大会が開催される土地・建物が入場に不適当となった場合、または災害・天災・感染症の拡大等不可抗力原因により開催が妨害された場合は、早期閉会・規模縮小・会場の移転等の開催内容を変更または、中止することがあります。
- (1)に基づき中止を決定した場合、参加費の取り扱いは下記のとおりです。
 - ・令和7年8月15日(金)～9月8日(月)⇒参加費の20%返金いたします。
 - ・令和7年9月9日(火)⇒返金しないものといたします。

◆禁止事項

- ・講演・研究発表・特別報告で提供する動画、パワーポイント等の録画・撮影・録音は禁止します。
- ・本サービスは大会参加者個人に提供されるものであり、複数名での共同での保有、複数名でのサービスのご利用等、サービスの不正な利用は固く禁じさせていただきます。
- ・アカウントを第三者に譲渡することはできません。

■申込先 中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部 イベント事業課
〒108-0014 東京都港区芝5-35-2
TEL 03-3452-6402 FAX 03-3453-3449 Email jisha-taikai@jisha.or.jp

無料相談コーナー／図書販売コーナー

分科会の会場にて、中災防の担当者による無料相談コーナーを設けます。お気軽にご相談ください。

○「**機械安全等 無料相談コーナー**」

9/11、12 機械・設備等の安全分科会／DX等分科会 会場(ATCホール 6階コンベンションルーム①)にて

○「**ISO45001/JIS Q 45100認証取得の無料相談コーナー**」

9/11、12 マネジメントシステム・リスクアセスメント分科会 会場(ATCホール Cホール)にて

○「**近畿・大阪センター 無料相談コーナー**」

9/11、12 化学物質管理活動分科会／労働衛生管理活動分科会 会場(ATCホール Aホール [A1])にて

また、中災防の図書・安全衛生用品を、定価の1割引きで販売いたします。ぜひこの機会に気になる商品をご覧ください。

○「**中災防 図書・安全衛生用品販売 即売コーナー**」

9/11、12 ATCホール 地下にて

第42回 ゼロ災運動全国交流会のご案内

人間尊重の理念を掲げ、安全で健康、快適な職場づくりを目指すゼロ災運動は、一切の労働災害を許さないとするゼロ災への強い決意と現場第一線の情熱によって、全国各地の事業場で展開されています。本交流会は、日本オリジナルの安全運動であるゼロ災運動を次の未来へ、よりグローバルに広めていくために、ゼロ災同志の“絆”を深め、語らう会として開催するもので、ゼロ災運動のネットワークを広げるまたとない機会です。ゼロ災運動に取り組まれている方々、ゼロ災運動にこれから取り組もうとされている方々のご参加を心よりお待ちしております。

日 時	9月11日(木) 17:30~19:00
会 場	インテックス大阪 2号館前通路 2階「インテックスカフェ」(大阪市住之江区南港北1丁目5-102)
参 加 費	6,600円(税込)
申込・問合せ	中災防 教育ゼロ災推進部 ゼロ災推進課 (〒108-0014 東京都港区芝5-35-2) TEL 03-3452-6259 FAX 03-3453-3449 E-mail zerosai@jisha.or.jp

第17回 OSHMS認証情報交流会のご案内

ISO45001認証、JIS Q 45100認証、JISHA方式適格OSHMS認証を取得されている事業場、認証取得を予定している事業場、認証取得に興味のある事業場の皆様のための情報交換会です。認証取得やISO45001へ移行する際のポイント、効果的なOSHMSの運用のコツなど、皆様が抱えているお悩みや課題を解決するための機会としてぜひご活用ください。審査センター職員もご相談に応じますので、お気軽にお声がけください。お待ちしております。

日 時	9月11日(木) 17:30~19:00
会 場	ATC O's棟 北館2階 シーサイドテラス「cafe&dining goo-note (グーノート)」(大阪市住之江区南港北2-1-10)
参 加 費	無料
定 員	50名/定員となり次第締め切りとさせていただきます。
申込・問合せ	中災防 安全衛生マネジメントシステム審査センター (〒108-0023 東京都港区芝浦3-17-12 吾妻ビル9階) TEL 03-3452-6694 FAX 03-3452-1275 E-mail jisha-ms@jisha.or.jp 詳細内容・申込は、以下の審査センター Webサイトからお願いします。 https://jishams.jisha.or.jp/iso45001/consultation.html

労働安全衛生法に基づく免許試験を受験予定の皆様へ 受験申請 と 試験会場 が便利になります

①一部の免許試験は**オンライン**で申請できます
(他の試験も、今後、オンライン申請可能となる予定)



②免許試験会場として、**大阪市北区天満橋**に
常設の試験会場を開設しました



厚生労働大臣指定試験機関
厚生労働大臣指定登録機関

(公財)安全衛生技術試験協会



HPIはこちら



赤外線センサ音声案内機

トークナビII

881-86

人が近づくと赤外線センサーが検知し、メッセージを伝えます。

電源のない所でも乾電池のみで使用可能。

メッセージを自由に録音・再生。

防雨構造。屋外でも設置可能。(乾電池使用時)

最大10秒の録音が可能!!

足元にご注意ください

足もと注意
WATCH YOUR STEP

効果を高める専用表示板!!

足もとにご注意ください

赤外線センサで音声が流れます!!

UNIT ユニット株式会社

カタログのご請求・最寄りの代理店については、TEL ☎0120-490336 Mail sien@unit-signs.co.jp
右記へお問い合わせ下さい。 FAX ☎0120-490173 Web www.unit-signs.co.jp

労働安全に特化したオンライン学習サービス

4つのテクノロジーを掛け合わせて

従業員教育のお悩みを解決!

大人の教育は手ごわい...

LaKeel Online Media Service は、安全衛生に関する教育動画を600本以上用意している、オンライン学習サービスです。アニメによる動画でわかりやすく、短時間で視聴できることが特長です。

“伝える教材”と“伝わる教材”は全く違う!

教育学 × 心理学 × 専門知識 × 映像技術 × IT技術

知識が無ければ安全意識は生まれない。
“伝わる”を科学して生み出された教材で全員教育を実現!

他とは違う特長

- 2~3分で気軽に視聴
- 教育動画は600本以上
- 学習サポート充実
- アニメーションで学びやすい
- 多言語対応

さらに / 共有してよい動画は

無料で作成!

LaKeel OnlineMediaService

03-6441-3866
https://om.lakeel.com

1分で登録完了! 今すぐ無料でサンプル動画を見てみる▶



全国産業安全衛生大会 in 大阪・近畿に関するお問い合わせはこちらまで

● 中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部 イベント事業課
〒108-0014 東京都港区芝5-35-2
Email jisha-taikai@jisha.or.jp
TEL 03-3452-6402 FAX 03-3453-3449

特設ウェブサイトや公式Instagramもご覧ください!

特設ウェブサイト



Instagram



ぜんぶのいのちと、ワクワクする未来へ。
Towards a brighter future for all

開催期間 2025年4月13日(日) - 10月13日(月) 会場 大阪 夢洲(ゆめしま)
Period Sunday, 13 April to Monday, 13 October 2025 Venue Yumeshima Island, Osaka City

全国産業安全衛生大会 in 大阪・近畿とあわせて、大阪・関西万博にも行ってみよう
総合集会 特別講演に出演する石黒浩さんが手がけるパビリオン「いのちの未来」も楽しみ!





安全をつくる 快適でささえる
Comfortable safety

最軽量の新型常時巻取式ランヤード
イージーリトラ
EZRITRA

TSUYORON
墜落制止用器具の規格適合品

動きやすく快適な作業を可能にした
フラッグシップフルハーネス

ZERO G ゼロGハーネス
GOOD DESIGN

Safety is Love
FUJII-DENKO
<https://www.fujii-denko.co.jp>

●商品についてのお問い合わせは
TEL.0795-48-3851 (営業部)
9:00-17:00 / 月~金 (弊社指定休業日は除く)
本社 〒679-0295 兵庫県加東市上滝野 1573-2

東京支社 TEL.03-5821-2241
仙台営業所 TEL.022-256-7001
名古屋営業所 TEL.052-211-7781
大阪営業所 TEL.06-6882-3355
福岡営業所 TEL.092-413-6110

公式サイト Youtube Instagram

NEW

Flatmet 3
フラットメット
携帯型ヘルメット

保護帽の国家検定規格
飛来・落下物用 / 墜落時保護用

M ミドリ安全株式会社
ヘルメット営業部：東京都渋谷区広尾 5-4-3 〒150-8455
TEL.03-3442-1641 FAX.03-5449-3952